



平成 28 年 1 月 15 日

各 位

会 社 名 ダイードリンク株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役社長 高松 富也
(コード番号：2590 東証第1部)
問 い 合 わ せ 先 執行役員 コーポレートコミュニケーション本部長
長谷川 直和
電 話 番 号 06-6222-2621

キリンビバレッジ株式会社との自動販売機における 相互製品販売の業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 1 月 15 日開催の取締役会において、下記のとおり、キリンビバレッジ株式会社との間で、自動販売機における相互製品販売に関する業務提携を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

国内の清涼飲料市場において自動販売機は、全体の売り上げの約 30%を占める販売チャネルであり、価格や販売数量の変動が比較的少ないという特長から、飲料メーカーにとって重要な販売チャネルと位置付けられています。

今般、両社が提携することにより、自動販売機の競争力を高め、新たな価値の創造をすることで、自動販売機事業の持続的成長が可能になるとの認識に至りました。

ブランド力の高い主力製品を相互の自動販売機のラインアップに加えることで、4つの実現を目指していきます。

- ①主力製品の販路拡大
- ②自動販売機の売上増および収益向上
- ③お客様との接点拡大による製品ブランド力の向上
- ④自動販売機事業の持続的成長

2. 業務提携の内容等

本提携では、当社の主力製品である『ダイードブレンド ブレンドコーヒー (185g 缶)』及び『ダイードブレンド微糖 世界一のバリスタ^{※1} 監修 (260g ボトル缶)』を、キリンビバレッジグループが管理運営する自動販売機で、キリンビバレッジの主力製品である『キリン午後の紅茶 ミルクティー (280mlPET)』及び『キリン午後の紅茶 レモンティー (280mlPET)』をダイードリンクが管理運営する自動販売機で、本年 4 月より相互に販売を開始します。

※1：ワールドバリスタチャンピオンシップ 2013 年チャンピオン ピート・リカータ氏

◇ダイドードリンコ 「ダイドーブレンド ブレンドコーヒー」

1975年に発売し、昨年11月で発売40周年を迎えたロングセラー製品。「香料無添加」にこだわり厳選5カ国豆を焼き分けたこだわりの浅煎りブレンドで、コーヒー本来の豊かで複雑な味わいを実現した「ダイドーブレンド」ブランドを代表する製品。発売以来“変わらない美味しさ”を提供し続けている。

◇ダイドードリンコ 「ダイドーブレンド微糖 世界一のバリスタ監修」

2014年に発売した「世界一のバリスタシリーズ」のボトル缶タイプの微糖缶コーヒー。20種の焙煎豆を使用することでコク深さとキレの良さを両立。「香料無添加」「研磨豆使用」などにより実現したコーヒー本来の味わいが、時間をかけて飲んでも続くと好評で、伸長を続けている。

◇麒麟ビバレッジ 「午後の紅茶 ミルクティー」「午後の紅茶 レモンティー」

1986年に発売し、今年30周年を迎えた午後の紅茶。2015年の販売実績が発売以来過去最高となるなど、紅茶飲料のNo.1ブランド^{※2}として市場を牽引している。ミルクティーはミルクと相性の良いキャンディ茶葉を使用した香り高くコク深い味わい、レモンティーはさわやかな香りのヌワラエリア茶葉を使用した香り高くすっきりとした味わいが特長。

※2：株式会社食品マーケティング研究所調べ（2014年実績）

3. 業務提携の相手先の概要等

①業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	麒麟ビバレッジ株式会社	
(2) 所 在 地	東京都中野区中野四丁目10番2号 中野セントラルパークサウス	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 佐藤 章	
(4) 事 業 内 容	清涼飲料等の製造販売	
(5) 資 本 金	8,416,500,000円	
(6) 設 立 年 月 日	昭和38年4月15日	
(7) 大株主及び持株比率	麒麟株式会社 100%（麒麟株式会社は麒麟ホールディングス株式会社の100%子会社）	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
	人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。
	取 引 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。
	関連当事者への該当状況	当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

②業務提携の相手先の親会社の概要

(1)	名 称	キリンホールディングス株式会社		
(2)	所 在 地	東京都中野区中野四丁目 10 番 2 号 中野セントラルパークサウス		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 磯崎 功典		
(4)	事 業 内 容	ビールその他の酒類、清涼飲料その他の飲料の製造販売等の事業を営む会社等の株式又は持分を所有することにより、関係会社の事業活動を支配・管理すること		
(5)	資 本 金	102,045,793,357 円		
(6)	設 立 年 月 日	明治 40 年 2 月 23 日		
(7)	大株主及び持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 4.99% 明治安田生命保険相互会社 3.61% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口） 3.20% 他 （平成 27 年 6 月 30 日現在）		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。	
		人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。	
		取 引 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。	
		関連当事者への該当状況	当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。	
(9)	当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態			
	決算期	平成 24 年 12 月期	平成 25 年 12 月期	平成 26 年 12 月期
	連 結 純 資 産	1,153,901 百万円	1,300,726 百万円	1,335,711 百万円
	連 結 総 資 産	2,951,061 百万円	2,896,456 百万円	2,965,868 百万円
	1 株当たり連結純資産	986.94 円	1,157.66 円	1,207.43 円
	連 結 売 上 高	2,186,177 百万円	2,254,585 百万円	2,195,795 百万円
	連 結 営 業 利 益	153,022 百万円	142,818 百万円	114,549 百万円
	連 結 経 常 利 益	138,452 百万円	132,134 百万円	94,211 百万円
	親会社株主に帰属する当期純利益	56,198 百万円	85,656 百万円	32,392 百万円
	1 株当たり連結当期純利益	58.44 円	90.76 円	35.27 円
	1 株当たり配当金	29.00 円	36.00 円	38.00 円

4. 日 程

(1) 取締役会決議日	平成28年1月15日
(2) 契約締結日	平成28年1月15日
(3) 事業開始日	平成28年4月上旬(予定)

5. 今後の見通し

本件の当社連結業績に与える影響につきましては、軽微であります。両社の自動販売機事業の競争力強化ならびに主力製品のブランド力向上に資するものと考えております。

以 上